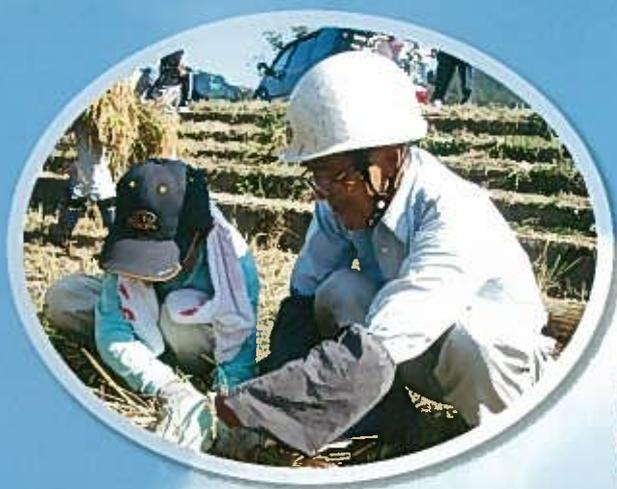


# あなたのキラリは！ 地域のキラリ！



私に  
ピッタリの  
活動さがし



北広島流

## 「ぼらんていあ」のあり方

～ボランティアといわない「ぼらんていあ」～

### “ボランティア”ってなんでしょう。

ボランティアという言葉を見ると「よくやるね～。わたしはようせんよ」「人の世話より自分が大変」という声を聞きます。また“自発性”や“無償の奉仕”といった定義や条件について、よく議論されます。本当にこんなことを考える必要があるのでしょうか？じゃあ“ボランティア”ってなんでしょう。ちょっと視点を変えて見てみませんか？

例えば、あの人と居るだけで元気をもらう、癒されることはありませんか。あなたにとって、あの方は存在だけで役立っているのです。

**ボランティアとは、ようするに自分のできることで、地域や人のために役立てることです。**

これ以上でも、以下でもありません。みなさんがすでに日頃、行っていることです。

こう考えると、私たちの活動はなんでも“ぼらんていあ”。「これなら取り組めるよ。」「みんなぼらんていあやってるじゃん」北広島流のボランティアは、『住民総ぼらんていあ』・『ボランティアといわない ぼらんていあ』を提案します。

# 元気なうちに？



とんたつこ  
ないぞあり

## ≫ 病弱だからこそできる！



元気、病気関係なし。人それぞれに「人に役立てる力」があります。

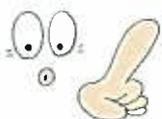
寝たきりだからこそできる。

寝たきりの気持ちがわかる介護モデルボランティア。

# 年じゃけえね…？



とんたつこ  
ないぞあり



## ≫ 年齢なんて関係ない！

年だから何も出来ないことはない。存在そのものが役立てるボランティアだってある。

「あんたといると安心するよ」居るだけ、存在するだけで相手を癒すお手伝い。赤ちゃんだって、人の心を癒せる活動をしている。

長年、培ってきたからこそ伝えられる知恵と技がある。

# 良い心がけ？



とんたつこ  
ないぞあり

## ≫ きっかけはなんでもいい！



どんな動機であれ、一度取り組んでその味を知って「おいしい」と感じたら続けられる。

「まわりの人がしているから」「誘われたからはじめてみた」はじめてみると意外と楽しい、おもしろいかも。きっかけは、なんでもいいんです。

## 無償・奉仕？



とんたつてい  
たにいふあう



## 》》 見返りを求めてもいい！

人間、「もちつもたれつ」。見返りは金品だけではありません。

せつせと人の世話をするBさん。本人曰く、「今のうち恩を売っておいて私が困ったときに助けてもらう『人貯金』をしているのよ。」

## 汗を流す？



とんたつてい  
たにいふあう



## 》》 体を使わなくても

存在そのものが役立てるボランティアだってある。縁の下の力持ち。

配食サービス。料理する人、お届けする人。野菜のおすそ分けや包丁を研いでくれるボランティア。はたまた、お弁当の味を利くボランティア。

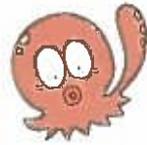


ボランティアの喜び

ボランティアの  
ちよつと根拠を  
変えてみる

ボランティア

# 特技がないからねえ？



とんたつこ  
たいていあり



## » 特技なんてなくても！

相手に見込まれたことが、特技です。

「ちょっとあそこまで連れて行ってや。」「ちーと手伝ってくれ」と頼まれた。  
何か頼まれることは、あなたは特技がある証拠。

# 時間がないとできない？



とんたつこ  
たいていあり

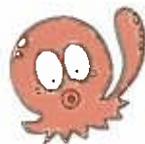


## »» いつだってできる！

仕事中でも、趣味活動中でも社会貢献できます。

手すりをつけに来た大工さん。ついでに切れている電球も、ちょちょいと取り替える。“余計なこと？”が粋な計らいになる。

# 他人のために？



とんたつこ  
たいていあり



## »»» まず自分のためから！

「自分のため」から「人のためになってたよ」へ発展すればいいんです。

まず、無理をせず、自分のやりたい事や自分が必要と考える事に取り組んでみればいいんです。



もっと気軽に

ぼらんていあ<sup>!</sup>

と言ってみよう!

構えることなんてない。

普段着のまま

ぼらんていあ<sup>!</sup>



社会福祉法人 北広島町社会福祉協議会

〒731-2104 広島県山県郡北広島町大朝2513-1 大朝福祉センター内

電話 (0826) 82-2680 FAX (0826) 82-2778